



建交労



2023年10月26日

かながわけんなんしふ

建交労神奈川県南支部

2023年秋季年末闘争 No.9

2022年度推進ニュース⑩通算310号

発行責任者 小島 茂

メイショクアソシエイツ争議は高裁で結審！ 判決は12月14日13:30～【511号法廷】

神奈川県南支部メイショクアソシエイツ分会の不当解雇撤回・全面勝利解決をめざす裁判闘争は10月26日に東京高裁で結審し12月14日13:30から判決が言い渡されることが決まりました。横浜地裁では組合側が全面的な勝利判決を勝ち取っていましたが、経営側が判決を不服とし控訴していた裁判は和解協議を含む過去3回の期日を経て26日の結審に至りました。結審後の報告会では担当弁護士から「結審から約1カ月半の短期間で判決が出されることから初審が覆ることは恐らくないと思われるが油断はできない」と



裁判所控室における結審後の報告会



勝利判決に確信を持ちながらも最後までたたかひの手を緩めないことを示唆する発言がありました。この日の裁判には、当該の南須原分会長の他に神奈川県南支部の益山、根井、和泉、赤羽が参加しました（左の写真は裁判所前で神奈川県南支部の4人）。

10/29県南支部第30回定期大会に総結集を

神奈川県南支部所属の分会・班は10月29日（日）午後1時30分から川崎市教育文化会館で開催する県南支部第30回定期大会に総結集しよう。

現在たたかっている年末一時金闘争をはじめ「2024年問題」を含むトラック職場での来春闘に向けた闘争は要求アンケート活動を中心に既に開始されています。大会では、各分会・班の現状を踏まえて労働組合運動の原点である組合員と家族の要求を前進させるための率直な議論を交わし県南支部と各分会・班の運動を根本から改革するための意思統一をはかり強固な団結を勝ち取りましょう。

10/30東神TSでの意見集約活動に参加しよう！

建交労全国トラック部会は警察庁と国土交通省から要請されている「高速道路における大型貨物自動車等の最高速度に関する意見」（次のページ）の集約活動を10月30日10:00から東神TSで実施します。この活動は運輸労連と交通労連にも要請されており交通関連の3労働組合が短期間に集中的に取り組んでいる貴重な行動でもあります。また、東神TSは神奈川県南支部が毎年宣伝や署名・アンケート活動を実施しているいわばホームグラウンドですから、当然ではありますが全国部会から多くの参加を要請されています。是非、各分会からの積極的な参加をお願いします。

< 高速道路における大型貨物自動車等の最高速度に関する意見 >

1 現行のリミッター（90 km/h を上限）の装着は必要だと思いますか？

1. はい 2. いいえ そう思う理由は（ ）

2 現行のリミッター範囲内での速度の引上げ（90km/h まで）は必要だと思いますか？

1. はい 2. いいえ そう思う理由は（ ）

3 現行のリミッターの上限速度を上げるか、またはリミッターを取り外した上での普通車等と同じ速度程度まで（いずれも 100km/h またはそれ以上）への速度の引上げは必要だと思いますか？

1. はい 2. いいえ そう思う理由は（ ）

4 最高速度を引上げる場合における有効と思われる安全支援装置はどれですか？（いくつでも選んでください）

1. 衝突軽減ブレーキ 2. 車線逸脱防止装置 3. 定速走行・車間距離制御装置
4. ドライバー異常時対応システム等 5. その他（ ）

5 高速道路における大型貨物自動車等の最高速度を引き上げる際に、必要となる条件や有効と思われる安全対策は何だと思いますか

6 積み荷作業や待機時間等の改善の必要性

1. 必要 2. 必要ない そう思う理由は（ ）

7 その他、速度の引上げに関する意見をお聞かせください

8 ご意見をいただいた方に関する事項について

- ・ 年齢 歳
- ・ 性別
- ・ 居住地方
- ・ 運転手歴 年
- ・ 高速道路を運転する機会が最も多い車種 トレーラー 大型 中型 小型
- ・ 高速道路の運転頻度 （ 回/週） （ 回/月）